



村上 美頼

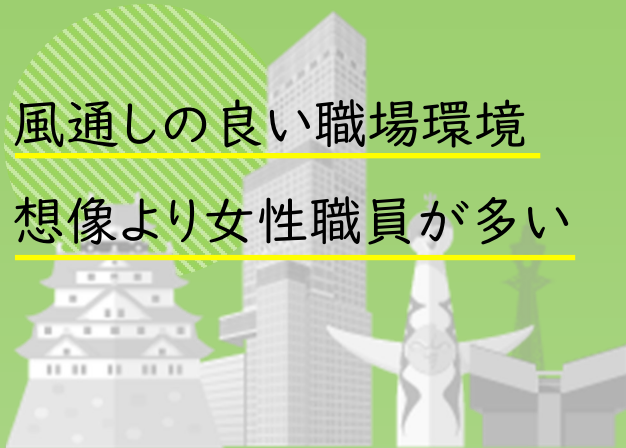
Murakami Hiyori

税務職員 平成31年採用

堺税務署 法人課税部門

風通しの良い職場環境

想像より女性職員が多い



Question

1

現在の仕事内容について教えてください。

私が所属している法人課税部門では、会社から提出された法人税や消費税などの申告内容が正しいかどうかを、税務調査を通じて確認します。
税務調査では、実際に会社へ訪問し、申告内容の基となった書類を法令等と照らし合わせ、誤りがある場合には正しい申告内容となるよう是正します。
年の離れた社長や経理担当者の方と話をする際はとても緊張しますが、税法や幅広い知識を身につけるため日々自己研さんし、適正公平な課税の実現に向け、取り組んでいます。



Question

2

採用前と採用後でイメージの違いはありましたか。

税務職員採用試験を受験するまでは、税務署の仕事内容はもちろん、確定申告についてもよく分からなかったのですが、税務署について漠然と怖いイメージしかありませんでした。
しかし、実際に働いてみると、分からないことがあれば先輩や上司が丁寧に教えてくれて、安心して働くことができる風通しの良い職場ですし、積極的な休暇の取得も推奨されているので、ワークライフバランスを充実させることができます。
また、想像していたよりも女性職員が多く、両立支援制度も充実しているので、自分のライフプランに応じ、制度を利用しながら長く活躍できる働きやすい環境が整っています。



Question

3

研修制度について教えてください。

国税組織の研修制度はとても充実しており、採用直後だけでなく税務署へ配属後も様々な研修を受講する機会があるので、自身のスキルアップにつながります。
採用直後の普通科研修は、税務職員としての心構えや、仕事を行う上で必要となる税法、簿記会計学、法律など基本的な知識を習得することができます。1年間全寮制での研修となるので苦勞することもあります。同期と励まし合いながら乗り越えることができました。
寝食を共にした同期は一生の仲間であり、税務署に配属された今も、仕事からプライベートまでなんでも話せる大切な存在です。



Message

税務の仕事について、「どんな仕事をするのか」「こういった知識が必要なのか」など、分からなくて不安に思われているかもしれません。私も、最初はそう思っていました。

しかし、そんな心配はいりません！

税法などの専門的な知識を学ぶことは大変ですが、充実した研修制度や、サポートしてくれる先輩方がいるので安心して働くことができます。

是非一度チャレンジしてみてください！

税務の職場で皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。